水土里ネットの和

発行:水土里ネット和歌山(和歌山県土連) 和歌山市雑賀屋町1番地

会長:二階俊博 TEL: 073-432-2567 FAX: 073-433-1490



県営ため池等整備事業 大池(山) 岩出市

主な内容 (CONTENTS)				
〇新年度挨拶(中山副会長)	•	•	•	2
○第65回和歌山県土地改良事業団体連合会の通常総会について		•	•	3
○和歌山県土地改良事業団体連合会土地改良功労者表彰について		•	•	4
○全国土地改良功労者等表彰について	•	•	•	5
○第3回 監事会・理事会の開催について	•	•	•	5
○令和4年度土地改良区等役職員研修について	•	•	•	6
○第45回全国土地改良大会についてについて	•	•	•	6
○退任の挨拶(前髙瀬常務理事)	•	•	•	7
○水土里ネット和歌山からのお知らせ	•	•	•	8



新年度にあたって

水土里ネット和歌山 (和歌山県土地改良事業団体連合会) 副会長 中 山 正 隆

令和5年の新年度を迎え、会員の皆様にご挨拶を申し上げます。

今年度は、新型コロナウィルス感染拡大から3年が経ち春から「2類相当」から、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行する大きな節目となります。この3年間は、新型コロナウィルス感染対策の関係で、通常総会は最小限の出席者となるよう制限を行い開催してまいりましたが、3月の第65回和歌山県土地改良事業団体連合会通常総会は、感染対策を万全に行い4年ぶりの出席者に制限のない通常総会を行うことが出来ました。

総会には、二階会長、鶴保会長代行はもとより、数多くのご来賓の方々にもご 出席いただき、久しぶりに充実した総会を執り行う事が出来ました。

また、進藤金日子、宮崎雅夫両参議院議員も東京から駆けつけて下さり、ご祝辞をいただきました。

令和2年12月には、第5次男女共同参画基本計画が閣議決定され、土地改良 区においても理事に占める女性の割合が10%以上とする成果目標が設定され ています。当連合会においても、今年度より森礼子和歌山県議会議員を迎えるこ とが出来ました。会員の皆様におかれましても、女性参画の趣旨を御理解のうえ 取り組みをお願い致します。

さて、土地改良に関しましては二階会長をはじめ皆様のご尽力により、令和5年度は当初予算と補正予算を併せると、昨年と同等の6,134億円の予算が確保されています。特に、和歌山県内に多数有在する、ため池の対策については、国土強靱化対策として、引き続き重点的に予算措置がされております。

当連合会では、県から委託を受けて、和歌山県ため池サポートセンターを設置し、ため池管理者からの電話相談や現地指導等を行っています。また会員の皆様から、昨年度までに、ため池氾濫解析913箇所、ため池劣化状況調査・豪雨耐性評価496箇所の調査業務を受託するなど、ため池対策の推進に取り組んでまいりました。

今後も当連合会は、ため池対策や土地改良事業等に引き続き取り組んでまいりますので、会員の皆様方におかれましては、より一層のご支援を賜りますよう御願い申し上げ、新年度に当たってのご挨拶と致します。

第65回和歌山県土地改良事業団体連合会通常総会

令和5年3月26日(日)、15時からアバローム紀の国にて、和歌山県土地改良事業団体連合会の第65回通常総会が二階会長、鶴保会長代行のもと、4年ぶりに盛大に開催されました。

来賓には、当連合会顧問の岸本知事、和歌山県議会の堀土地改良部会長、出倉 近畿農政局長、全国水土里ネット会長会議顧問の進藤、宮崎両参議院議員ほか、 多くの方々が出席され、ご祝辞をいただきました。





総会では、議長に安楽井土地改良区の永長理事長が選任され、上程された 11議案について、全会一致で会員の承認が得られました。 議案項目は、以下のとおりです。

○提出議案

第1号議案 令和3年度事業報告について

第2号議案 令和3年度収支決算について

第3号議案 令和3年度財産目録について

第4号議案 令和4年度収支補正予算について

第5号議案 令和5年度事業計画について

第6号議案 令和5年度収支予算について

第7号議案 令和5年度賦課金の徴収について

第8号議案 余裕金の預入先及び運用方法について

第9号議案 一時借入金の限度並びに借入方法について

第10号議案 令和5年度役員報酬について

第11号議案 役員の選任について

今回は3月末で役員が任期満了となるため役員の選任が行われました。今回、以下の4名の方が新たに役員となりました。

・井賀 尚哉 常務理事(学識経験者)

·森 礼子 理事 (和歌山県議会議員)

・北村 幸藏 理事 (紀の川左岸土地改良区理事長)

· 藏光 利一 理事 (川辺町周辺土地改良区理事長)

和歌山県土地改良事業団体連合会土地改良功労者表彰

第65回和歌山県土地改良事業団体連合会通常総会に先立ち、和歌山県土地改良事業団体連合会土地改良功労者表彰を受賞された皆様への表彰授与式を行いました。授与は、二階俊博会長から行われました。



- ·本 会 和歌山県土地改良事業団体連合会 故 中村 慎司 元理事 和歌山県土地改良事業団体連合会 故 寺本 光嘉 元理事
- 和歌山支部 紀美野町水道課 長生 正信 課長 新六箇井土地改良区 辻本 太美 会計主任
- ・那賀支部 紀の川市農林商工部農林整備課 福原 専太 副課長 藤崎井土地改良区 田村 直也 主任

紀の川用水土地改良区 森下 恭行 工事主任

- ・伊都支部 かつらぎ町 小迫 拓宏 参事兼検査長 天野土地改良区 山本 弘幸 事務局長
- ・有田支部 広川町建設課 山田 彰男 事業担当参事兼課長 有田川土地改良区 森 義晃 庶務・会計課長
- •日高支部 日高川町農業振興課 谷口 哲也 副課長 日高川土地改良区 塩路 美子 会計主任 南紀用水土地改良区 中井 利幸 庶務課長
- · 西牟婁支部 田辺市 那須 久男 元農林水産部長 血深井土地改良区 新田 喜久 前理事長
- ・東牟婁支部 新宮市熊野川行政局 下路 拓 局長 三津ノ土地改良区 馳平 忠男 理事長 三津ノ土地改良区 南本 安信 理事

以上19名の皆様が表彰されました、おめでとうございました。

全国土地改良功労者等表彰

3月23日東京都砂防会館にて全国水土里ネット表彰式が開催されました。 全国土地改良事業団体連合会会長表彰を受賞された方は、次の2名です。

- ·七郷井土地改良区 市川 博司 理事長
- · 日高町土地改良区 笠松 善信 職員

授与は、二階俊博会長から行われました、おめでとうございました。





第3 回和歌山県土連 監事会・理事会の開催





令和4年度第3回監事会・理事会が、3月3日(金)にアバローム紀の国にて 開催されました。

監事会は、監事全員が出席し、令和4年度の収支補正予算等について承認を戴きました。

理事会では鶴保会長代行に出席をいただき、令和5年度の事業計画や予算等の11議案について、審議、承認され総会に提出する議案が、すべて決定しました。

令和4年度土地改良区等役職員研修

令和5年2月1日~2日に県内2会場で、役職員研修会がありました。

- 1日 和歌山県自治会館(和歌山市)参加50名
- ・2日 情報交流センターBigU(田辺市)41名

研修項目

「人権研修、支えあいで暮らせる地域づくり」講師:県人権啓発センター 「非補助農業基盤整備資金について」講師:日本政策金融公庫 「土地改良団体における男女共同参画について」講師:全土連 以上の3項目で講義が行われました。



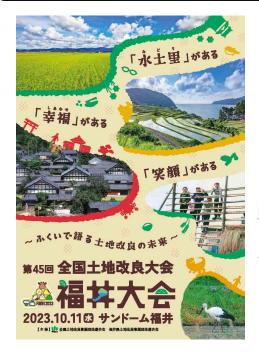


2月1日 紀北会場



2月2日 紀南会場

第 45 回 全国土地改良大会「福井大会」



「水土里」がある 「幸福」がある 「笑顔」がある ~ふくいで語る土地改良の未来~

をテーマに、令和5年10月11日(水)福井 県越前市瓜生町「サンドーム福井」にて、第4 5回全国土地改良大会「福井大会」が開催され ます。

多数の会員の皆様の参加をお待ちしています。

高瀬前常務理事退任の挨拶



このたび、3月31日付けをもちまして、和歌山県土地改良事業団体連合会常務理事を退任させて戴きました。

会員の皆様方には、公私にわたり一方ならぬご懇情、また、ご指導ご鞭撻を賜り誠にありがとうございました。

5年前に県を退職し、立場を変え、会員の市町村や土地 改良区とともに、農業基盤を支える土地改良の推進に携わ ることが出来、本当に有意義であったと思っております。 常務理事在任中には、事務局の体制強化にも取り組み、組

織体制はある程度充実できたと思うところです。

皆様もご存じのように、農業を取り巻く状況は、農家の高齢化、担い手の減少など、年々厳しくなるばかりです。こういった状況を踏まえ、農業を持続するうえで土地改良の役割はますます重要となってきています。

当連合会は、県行政を側面から支援し、土地改良区や市町村との連携を密にする役割を担っていると強く思うところです。

加えて、令和元年7月の参議院選挙での宮﨑雅夫議員の当選、また、昨年度の 参議院議員選挙で進藤金日子議員の2期目の当選が果たせたことは、会員の皆様 方の多大なるご協力のおかげと感謝する次第です。土地改良の代表として、お二 人の参議院議員が活躍されることで、ため池保全法、ため池特措法が法制化され、 農業用ため池の防災、減災対策に大きく寄与できたこと、素晴らしいことと思い ます。

このような流れの中で、土地改良予算の確保は言うまでも無く、ため池にかかるハザードマップ作成や、ため池の劣化状況評価や豪雨耐性評価などが取り組まれ、当会としても、会員の皆様から業務を戴く機会が増え、経営状況の改善に繋がったところです。

今後とも、和歌山県の土地改良の更なる推進のため、二階会長や鶴保会長代行を先頭に、予算の確保や法的整備の充実を進めていく必要があります。

本年4月からは、井賀常務を中心に連合会、会員の皆様が協力して、取り組んで行かれることを心から祈念し、また、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、私の退任の挨拶とさせて戴きます。

令和5年5月 吉日

水土里ネット和歌山からのお知らせ

4月1日、若手職員の技術向上を目的とした人事交流で、当連合会からは川口技師が県に、和歌山県からは浦田技師が当会に異動となりました。

本連合会で勤務している浦田係長を紹介します。



本年4月より県から人事交流により和歌山県土地改良事業団体連合会の一員となりました浦田康平と申します。県職員の7年間は、主にため池・農道の工事担当を行っていましたが、本年度からは皆様方と同じ施設管理する立場に立って土地改良事業に携わり、少しでも皆様のお役に立てるよう努力していきたいと考えておりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

土地改良区 会員情報

- ○新たに会員になられた土地改良区を紹介します。
 - 血深井土地改良区(R4.7.19 入会)受益面積 37.1ha 組合員数 290 名
 - ・引の池土地改良区(R5.4.13 入会) 受益面積 35.8ha 組合員数 159 名
- ○新しい土地改区理事長を紹介します。

・中島井土地改良区 竹田 元一 (R4.10.1 就任)

・紀の川左岸土地改良区 北村 幸藏 (R4.12.7 就任)

·住持中左近両溜池土地改良区 下津 正人 (R5. 4. 1 就任)

・三津ノ土地改良区 角口 義輝 (R5. 4. 1 就任)

【編集後記】

П

今年度から新たな取り組みとしまして、和歌山県と当連合会との若手職員人事交流が始まりました。

土地改良事業の発展と目的は同じですが、立場が変われば学ぶ事も変わってくると思います。互いに元の職場に戻った時には、人事交流で得た事が十分発揮できるようがんばって下さい。

新型コロナウィルス感染症も「シュウソク」に向っていますが、漢字で書けば収束と終息、2つの書き方があります。

今年度で終息であれと願います。